

2016年(平成28年)

5月10日

No.391

毎月2回10日/25日発行

# リサイクル通信

## The Reuse Business Journal

### 今号の注目記事

- 20 タンスのコヤシで資産運用!?
- 7 インタビュー  
ティアラ  
岩瀬智芳社長
- 5 サンセットトレカ売場全店で
- 4 スマオク 越境販売用アプリ開発
- 2 トレファク 名古屋・福岡進出へ



11 色分けせずカラフル陳列で昭和感

敷地面積2300坪、建坪700坪の大型旗艦店



竣工式で折念する田島哲康社長(手前)と総合リユース事業部統括の桐山典之部長(隣)

サカイ引越センター(大阪府堺市)の子会社ジェイランドが4月29日、大阪府和泉市に建坪700坪の大型総合リユース店をオープンした。サカイが年70万件手掛ける引越しの際に買い取った中古品の一部を、再商品化し店舗に配分する物流拠点の役割も担う。

「サカイ引越センター」を目指したい。リユースは700億円の売上。ス事業のジェイランドは達成できた。次は、そのために重要な役割を担う。グループで900億円を担う。

竣工式の席上で田島社長は、社員に向かって「そう呼びかけた。土地取得費と総工費で8億円を費やして立ち上げた旗艦店「ジャングルジャングル岸和田和泉インター店」。

## 熊本地震の支援広がる

熊本地震の支援に、リユース企業も続々乗り出している。

ブックオフオンライン(神奈川県横浜市)は4月22日、宅配買取サービス「宅本便」で買取した買取金額を、日本赤十字社を通じ寄付する支援プログラムを開始。同じく本やソフトを扱う本棚お助け隊(運営:ブギ、東京都文京区)も、買取1点毎に20円の寄付(寄付金額は同社が負担)を15日に始めている。

また買取専門店のエコリング(兵庫県姫路市)や中古アニメグッズのらしんばん(東京都豊島区)なども、店舗で募金の受付を行っている。



▲熊本のゆるキャラ「くまモン」

## 「リユースで成長図る」 3年以内に7店体制へ

500坪の売り場には家電や家具、ブランド品やお酒など豊富な中古品が並んでいる。店頭だけで月間1000万円、ネット販売も含めて1500万円の売上げを上げる計画



▶お酒や家電などがスラリと並ぶ500坪の店内



中田慎一 部長

「リサイクルショップ」の屋号で100坪クラスの総合リユース店を3店運営しているが、夏頃にさらに1店を出店予定。3年以内に7店体制を目指し、ネット販売も強化

する。今年、億円の売上は2.5%まで可



### 中古スマホの買取

